
癖/シカいの

深海

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
癖／シカいの

【Nコード】
N 6 6 7 1 A

【作者名】
深海

【あらすじ】
シカマルの口癖「めんどくせー」それを直せといういの。

「いい加減にしなさいよねー！」

「つたく、めんどくせー…。」

「あー！まためんどくせーって言ったー！」

何やら言い争っている二人。

いのがシカマルを一方的に怒鳴りつけているようにも見える。
それを適当に流すシカマル。

「何でもかんでもめんどくせーって言うのやめなさいよねー！」

いのがシカマルの口癖について注意しているのだ。

「めんどくせーめんどくせーばっか言っているとモテないわよー？」

「いーんだよ…モテなくて。」

「よくないわよー！それでいいの？」

ぐいっとシカマルに詰め寄るいの。
シカマルはいのを見つめたまま言った。

「いの以外の女にモテたって仕方ねーだろ。」

「…え？」

いのは全くわからないといった様子。

「まったく…鈍いんだな。俺はいのが好きなんだよ。」

「ええー！！」

驚き叫ぶいのにシカマルは耳を塞ぐ。

「それって…それって…！」

「そのまんまの意味だよ。」

「ええー！！」

「ったくうるせー…言わなきゃよかったな、めんどくせー。」

「まためんどくせーって言ったー！そんなんじゃモテないわよー！」

「…おまえ…俺の話聞いてたか…？」

はあ。とため息をつくシカマル。

「き…聞いてたわよ…。私もシカマルが好きよ…。」

顔を赤くしシカマルの告白に応えるいの。

「ああそうかよ。じゃあ両想いだな…。」

と素っ気なく言つとその場に寝転がり空を見上げる。

「何よその態度ー！本当に私のこ…。」

寝転がるシカマルにつかみかかろうとして顔をのぞき込むと、優しく微笑むシカマルと目が合った。

「そ…その顔反則よ…。いつも通りめんどくせーって言って面倒くさそうな顔しなさいよー！」

「あ…？言ってる事矛盾してねーか？さっきまであんなにダメって言ってたのによ…。」

「そんな優しい顔したら、シカマルモチちゃうじゃないのー！そんなのダメよー！」

口を尖らせ言っいのを見てクスクス笑うシカマル。

「その顔もダメー！私以外の女の子に見せたらダメなんだからねー

「！

」
「くくくくく。」

この後もしばらく言い合いは続いた…。

「終
」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6671a/>

癖/シカいの

2010年10月9日06時16分発行